

全国小学校英語教育実践研究会 令和2年度「わたしの英語教育実践」	5年 外国語科 New Horizon Elementary 5 (東京書籍) Unit 7 Welcome to Japan.
②教科書を活用した授業づくりの工夫(高学年)	大垣市立中川小学校 谷口 としえ

自分の本当の思いを伝えることができる 本物のコミュニケーション活動をめざして



児童が自分の本当の思いを伝えることができるようにするためには、必然性のあるコミュニケーション活動を設定することが大切になります。そこで、児童が本物のやりとりをすることができるような出口の活動を設定して、教科書の教材を活用しながら単元を仕組んでいくようにしました。

今年度から第5学年に位置づけられた「Unit 7 Welcome to Japan.」では、最後に「姉妹校であるオーストラリアのコーフィールド小学校の子に日本の文化を紹介しよう。」という目的を出口の活動として設定して、全8時間の単元を仕組みました。

教科書を中心とした学習

【第1時～第5時】
日本の遊び・年中行事・遊び・食べ物・文化について知る。

**日本文化について
児童が見つめ直す**

- ・ALTの母国の行事について聞いたり、やり取りしたりすることを通して、紹介するときに使える表現を知る。
- ・既習表現を使って、日本文化について3ヒントクイズを出し合う。

Hint No.1.
It's colorful.

Hint No.2.
You can make beautiful flowers.

Hint No.3. I can make many animals.
Can you guess?

【第6,7時】
自分が紹介したい内容を考え、学級の中で3ヒントクイズを出し合う。

日本のどんな文化を紹介するといいいかな。どんな表現を使うと、うまく伝わるかな。

【第8時】
コーフィールド小学校の児童に、テレビ電話(Skype)を使って、日本の文化を紹介する。

教科書で学習したことをもとにして、実際に外国の人に、自分の本当に伝えたいことを伝えることができる活動を仕組むことで、伝わる楽しさ・すばらしさを児童が実感できるように単元を考えています。

本物のやり取りに向けての発展学習

児童の感想
・とても緊張したけれど、日本の食べ物の話をしたら、「知ってる!」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。日本の食べ物は有名なんだと知りました。

言語活動の要素に大切なものは何でしょうか。小学校学習指導要領 解説 外国語活動・外国語編には、「言語活動」にかかわって、次のような文言が記されています。「相手意識」「目的意識」「必然性」「コミュニケーションの楽しさ」「本当に伝えたい内容」「児童が言語活動の目的や、使用場面を意識して行うことができるよう、具体的な課題等を設定し、その目的を達成するために、必要な語句や文などを取捨選択」など。谷口教諭の実践には、これらが設定されているから、子供達が意欲的に言語活動に取り組んだことが分かりますね。 (文部科学省視学官 直山 木綿子)